

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学各論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期	教室名	2校舎502教室
担 当 教 員	山下浩平	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①疾患の原因、②病態生理から症状 ③検査 ④治療						
《成績評価の方法と基準》						
1.定期試験(筆記試験) 2.適時行なう試験(筆記試験)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版 プリント:過去30年間のはり師・きゅう師の過去問						
《授業外における学習方法》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版を中心に板書形式で行い、最後に教科を一読する進行形式です。板書した内容、教科書以外に最新の検査・治療について追記していきます。毎授業後に自分にあったスタイルでまとめ、知識の定着を行なってください。						
《履修に当たっての留意点》						
1年生で習った解剖学、生理学、2年で学習する病理学概論と関連する内容が多い教科で基礎医学から応用科目に移行する科目です。事前に行なう範囲の基礎科目を予習しておいてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	関節疾患			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	骨・代謝性疾患			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	筋・腱疾患			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	形態異常			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版		解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	脊椎疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	外傷		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器の解剖・生理を理解すると共に、傷害・疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学運動器系の復習
		各コマにおける授業予定	その他		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	脳血管障害		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	感染性疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	脳脊髄腫瘍		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	基底核変性		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	その他変性・認知症		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	筋疾患・運動ニューロン疾患・末梢神経障害		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の解剖・生理を復習すると共に、疾患について学ぶ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	解剖学・生理学の神経系の復習
		各コマにおける授業予定	神経痛・機能的疾患		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器・神経系のまとめ	東洋療法学校協会編：臨床医学各論 第2版	自分で作成したまとめノート
		各コマにおける授業予定	習熟度の確認		